



第23回小津安二郎記念 蓼科高原映画祭

2020年9月19日(土) ▶ 27日(日)



泣ける、笑えらば
感動できる!!

第19回

短編映画コンクール作品募集

蓼科高原は、小津安二郎監督がコンビを組むシナリオライター野田高梧と共に数々の名作を生み出したゆかりの地です。
お二人はこの地を愛し、高原の生活を愉しみながら脚本を書きつづけました。
第23回目を迎える小津安二郎記念・蓼科高原映画祭では短編映画コンクールを実施し今年も作品を募集いたします。
昨年に引き続き更にパワーアップした才能ある映像作家の作品を多数お待ちしております。

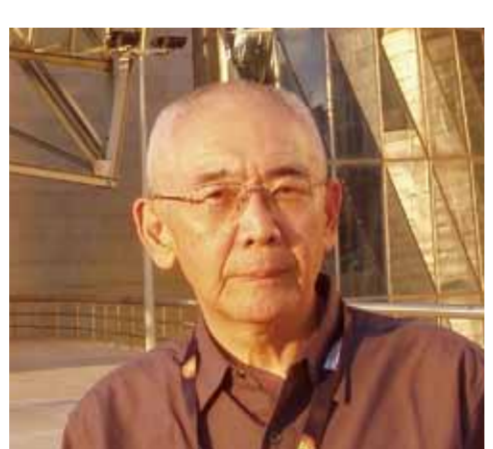
一般審査員賞 新設!!
本年より、新たな視点での才能の発掘やコンクールの発展を目指し、公募で集まった一般審査員が選ぶ「一般審査員賞」を設立することになりました。

グランプリ
賞金30万円とトロフィーと賞状

準グランプリ
賞金10万円とトロフィーと賞状

一般審査員賞
トロフィーと賞状と副賞

短編審査員長
伊藤 俊也監督



1972年「女囚701号・さそり」で監督デビュー。1982「誘拐報道」モントリオール世界映画祭・審査員賞。日本アカデミー賞優秀作品賞・優秀監督賞など。1985「花いちもんめ」日本アカデミー賞最優秀作品賞・優秀監督賞など。2003年紫綬褒章、2012年旭日小綬章、受章。

短編特別審査員
工藤 雅典監督



1958年生まれ。北海道夕張市出身。83年法政大学法学部卒業。同年日活入社、助監督となる。西村昭五郎監督、藤井敏夫監督、上野保夫監督などのロマンポルノ作品、村川透監督、那須博之監督、大森一樹監督、井筒和幸監督の一般映画等、数多くの映画、テレビで助監督をつとめる。90年、日活80周年記念映画「帰郷」でチーフ助監督昇進。91年、フジテレビ「世にも奇妙な物語〜ボタンの魔眼」で初監督。

短編特別審査員
椿原 久平監督



1965年10月3日生まれ。87年福岡大学法学部卒業。89年フリーの助監督、制作進行として田中秀夫、高原和隆監督等の作品に参加。93年「ステッキにグスマン」でデビュー。95年「アト・タイマー」シリーズ、08年「普通選挙法選挙」シリーズ他、VP、MV、BB放送演出など多数。10年技術集団制作センター設立、劇団「カムフラージュ」制作を中心に活動。現在に至る。

短編特別審査員
富永 憲治監督



大阪芸大卒。松尾昭典監督に師事、三船プロを振り出しに各社で助監督を務める。多数のTV映画作品に参加し94「右向け左」で監督デビュー。
「OS!かかしの旅」。「OB」ふるさとをください。その他、VP-TV作品多数。洗足学園音楽大非常勤講師、大阪芸術大学特任教授。

短編特別審査員
鈴木 元 監督



1955年生まれ。78年、日本大学芸術学部映画学科を卒業後、フリーの助監督として「大都会PARTIII」「居酒屋光治」「交叉」「それから」「教授」「冬物語」等の現場につき、89年「10月12日」(松竹)で初監督。映画「VS」TVなど作品多数。06年から日本映画学校(現・日本映画大学)、日芸映画学科で講師を務める。

入選作品は映画祭にて上映されます。

詳細については、ホームページの応募要項を必ずご確認ください。 **作品受付期間/2020年4月1日(水) から6月10日(水) 23:59とします。**

応募条件

- 応募資格**
- 年齢、国籍は問いません。
 - 配給、販売を目的に制作した作品を除きます。
- 応募条件**
- 作品のジャンルは「ドラマ」とし、アニメ・CGも可。全編で20分以内(厳守)とします。
 - 2017年1月以降に制作された作品を中心とします。
 - 本年(2020年)から電子応募となりました。**
- 受賞者と関係者は、映画祭期間中 9月26日(土)〈予定〉の表彰式に出席をお願いします。

募集要項・申込方法・申込用紙など詳細は **コチラ**へ

蓼科高原映画祭 **検索**

お問い合わせ

茅野市 観光まちづくり推進課内「小津安二郎記念・蓼科高原映画祭実行委員会事務局」
〒391-8501 長野県茅野市塚原2-6-1 TEL.0266-72-2101(内線422、423) FAX.0266-72-5833